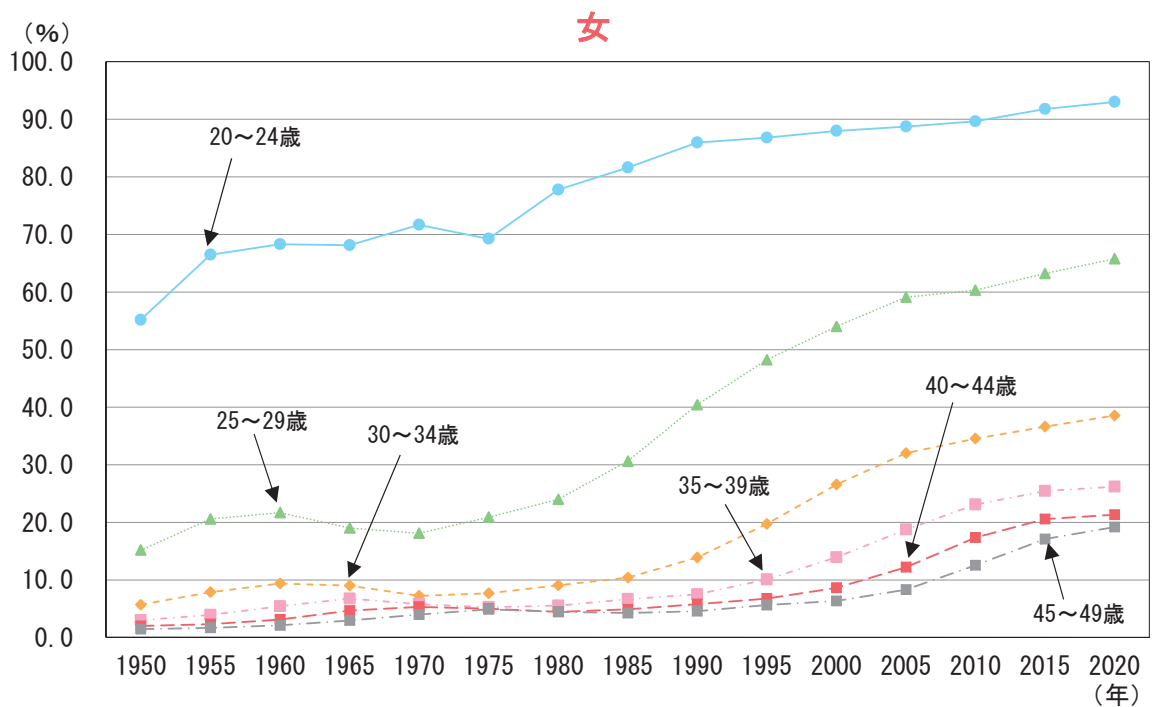
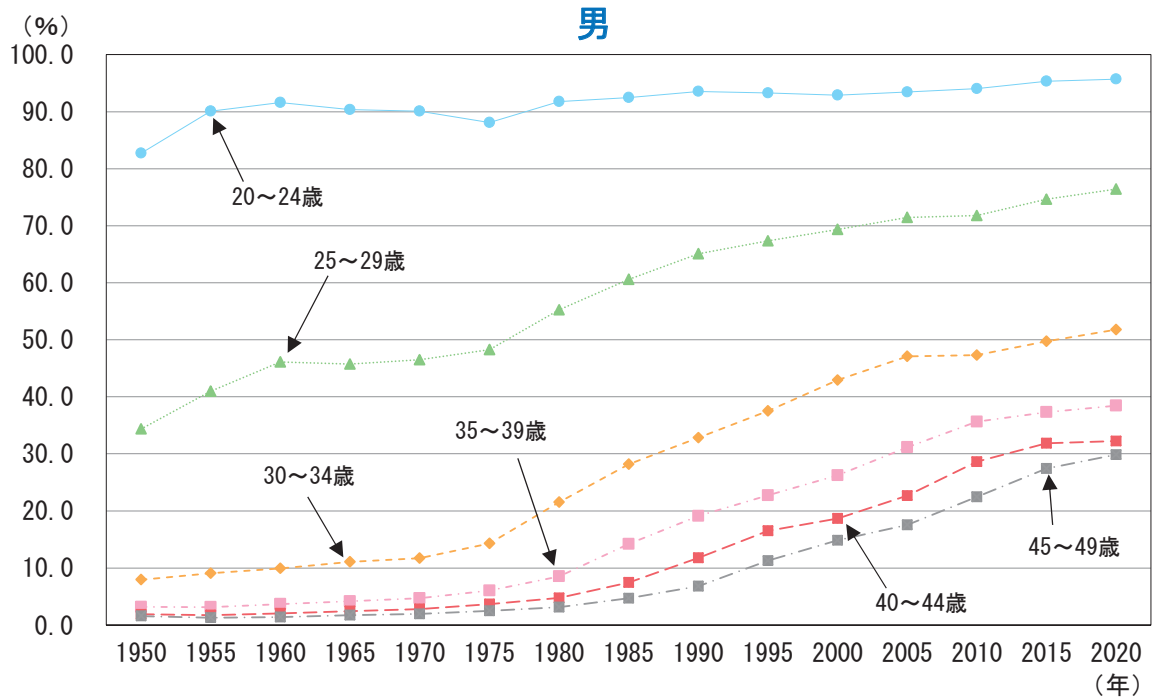


## 2-7 結婚 —結婚、共働きの状況は？—

個人の価値観が尊重されるようになった現在、結婚観も人それぞれ異なるようになりました。一方、「未婚」の割合の上昇が少子化の原因になっているともいわれています。一人一人の結婚観の変化が、実は社会へ大きな影響を与えているのかもしれませんが。

### Q1 未婚の割合は増えているの？

男女、年齢（5歳階級）別の「未婚」の割合の推移—全国（1950年～2020年）

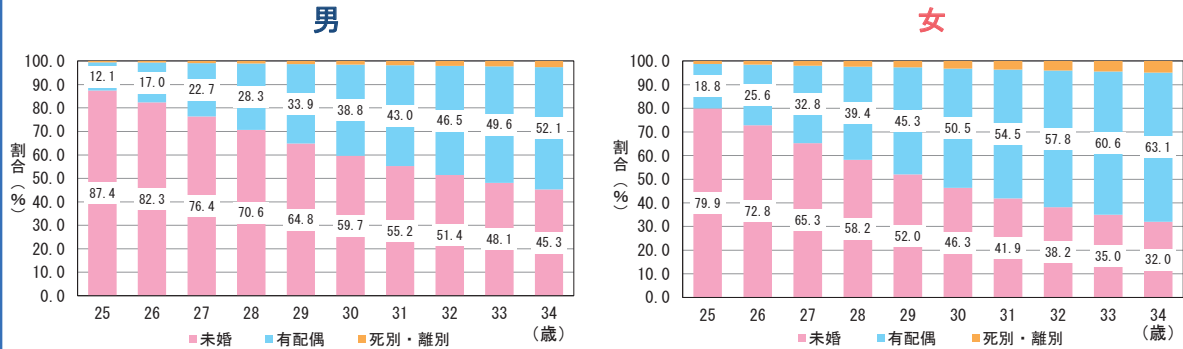


注) 2015年及び2020年は不詳補完値による。

### A どの年齢階級においても未婚の割合が上昇

## Q2 未婚（結婚したことのない人）と有配偶（結婚している人）の割合が逆転するのは何歳？

25～34 歳人口の男女、年齢、配偶関係別割合—全国（2020 年）



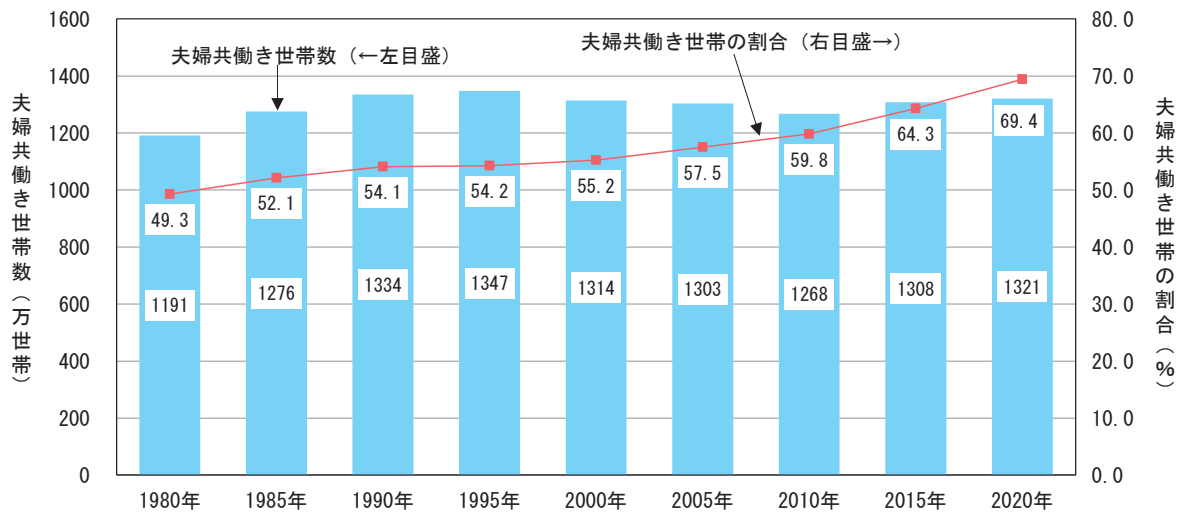
注) 不詳補完値による。

### A 男性は 33 歳、女性は 30 歳で逆転

◆ 25～34 歳の全ての年齢で、女性の方が「有配偶」の割合が高い

## Q3 夫婦共働き世帯の割合はどれくらい？

一般世帯における夫婦共働き世帯数  
及び夫婦共働き世帯の割合の推移—全国（1980 年～2020 年）



### A 2020 年は、69.4%と7割に迫る

◆ 夫婦共働き世帯の割合は、年を経るごとに上昇

※ 夫婦共働き世帯の割合については、夫婦のうち夫が就業している一般世帯数を分母にして算出しています。



#### 《ポイント》

夫婦共働き世帯の割合は、1985 年以降緩やかに上昇しています。結婚、育児などの時期も働き続ける女性が増えている状況がうかがえます。